

## 1. 第112回(令和5年度)総会における宿題報告担当者の募集と宿題報告担当候補者の推薦について

### ① 第112回(令和5年度)総会における宿題報告担当者の募集について(公募)

標記の件、下記の要領にてご応募をお願いいたします。尚、担当者には「日本病理学賞」が授与されます。

宿題報告(日本病理学賞)とは:日本病理学賞は、病理学領域における特定の課題について卓越した業績を挙げていると判断された会員が、その課題の業績を日本病理学会総会において報告し、もって会員の病理に関する学術、医療の振興とその普及に資することを企図して設けられた宿題報告の担当者に授与されます。

宿題報告は1911年開催の第1回総会から行われ100年以上の歴史があります。

宿題報告の内容は、以下の要件を満たすものとする。

- (1) 国内外の評価のある業績であること。
- (2) 断片としての学術情報ではなく、体系として受け取れる内容であること。
- (3) 演者の示す問題把握のしかた、課題の解決法、学問観などが会員にとって大いに資するものであること。

尚、Pathology Internationalへ総説を投稿すること

- 1) 応募資格:日本病理学会学術評議員(ただし昭和32年4月1日以降生まれの者)
- 2) 募集人員:3名以内
- 3) 提出書類:

※一昨年度より、応募書類は以下をPDF化した電子媒体(すべての書類をひとつのPDFファイルとしてつなげたもの)にて提出していただくことになりました。

- (1) 所定の書式に、応募者名、演題名、選考用抄録(1,100字以内)などを記載し、自署押印したもの。書式(word形式)  
[https://www.pathology.or.jp/word/shukudaioubo\\_210617.docx](https://www.pathology.or.jp/word/shukudaioubo_210617.docx)
- (2) 講演内容に直接関係のある自著論文50編以内の一覧
- (3) 上記自著論文一覧の中から代表的な自著論文10編以内の別刷

上記(1)~(3)の書類を、順番にひとつのPDFファイルにつなげてお送り下さい。

\* (3)の別刷をつけた業績のあたりに「○」印をつけ

て下さい。

\*ひとつのフォルダ内に複数のPDF化した書類を入れて提出されたものはお受け取りできません。

### 4) 提出先と提出方法

提出先:日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

(1) 応募書類送付の前に、応募申請のE-mailをお送り下さい。

- ① E-mailの件名として「令和5年度宿題報告応募申請」とし、その後ろにご自身の会員番号も記載して下さい。
- ② 応募書類送付の方法(下に示すア~オのいずれか)と1.送信予定日時、2.氏名、3.所属(教室名まで正式名称を)、4.演題名を記載して下さい。

ア) メール添付 ただし5MBまで

イ) UMINファイル交換システム  
<https://www.umin.ac.jp/upload/>  
病理学会事務局ID:jsp-admin

ウ) 民間の大容量ファイル転送サービス  
(「データ便」等)

エ) USB、CD-ROM等の郵送送付

オ) その他のデータ提出方法  
(具体的に記載して下さい。)

(2) 上記(1)の申請メール送信後、応募書類(すべての書類をひとつのPDFファイルにつなげたもの)をPDF電子媒体として申請した方法にて送付して下さい。

- ① 件名・表題等は「令和5年度宿題報告応募書類送付」として、その後ろにご自身の会員番号を記載して下さい。
- ② ファイル受領から「業務日」3日以内に受領メールを返信いたします。受領のメールが届かない場合は、すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。
- ③ 各種連絡や審査用資料の作成については、会員システム登録の情報を元に行われます。事前に登録内容の確認、修正をお願いします。

5) 締め切り:令和3年8月22日(日)23:59必着  
なお、第112回日本病理学会における宿題報告担当者は、令和3年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し、同年11月の理事会審議にて決定後、社員総会にて公表いたします。また、担当者には以下のご依頼をさしあげますの

でご承知置き下さい。

- ① 発表抄録の日・英両言語での作成
- ② 「病理学の研究でわかること」

(<https://pathology.or.jp/ippan/info-trans.html>) の原稿作成  
本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会  
事務局または学術委員長までお問い合わせください。

日本病理学会事務局：jzp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

学術委員長（落合淳志）：aochiai@east.ncc.go.jp

TEL 04-7134-6880

参照 HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/advertise-shukudai-210621.html>

## ② 第 112 回（令和 5 年度）日本病理学会総会における宿題報告担当候補者の推薦について

宿題報告担当者については原則、自薦としますが、学術  
評議員からの推薦も受けております。下記の要領で、宿題  
報告担当候補者の推薦をお願いいたします。

学術評議員から推薦された候補者については、学術委員  
長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし、応募される  
ことをお勧めいたします。

推薦方法：日本病理学会ホームページよりダウンロード  
した所定の書式に、被推薦者名、演題（発表していただ  
きたい内容）、簡単な推薦理由、推薦者名、などを記載し  
て下さい。そちらを PDF 化した上で、E-mail 添付にて下  
記にお送り下さい。

書式（word 形式）

[https://www.pathology.or.jp/word/shukudaisuisen\\_210617.docx](https://www.pathology.or.jp/word/shukudaisuisen_210617.docx)

提出先：日本病理学会事務局 jzp-admin@umin.ac.jp

E-mail の件名は「令和 5 年度宿題報告担当者推薦」と  
して下さい。

推薦締め切り：令和 3 年 7 月 21 日（水）23：59

本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会  
事務局または学術委員長までお問い合わせください。

日本病理学会事務局：jzp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

学術委員長（落合淳志）：aochiai@east.ncc.go.jp

TEL 04-7134-6880

参照 HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/advertise-shukudai-210621.html>

## 2. 第 68 回（令和 4 年度）日本病理学会秋期特別総会 における病理診断特別講演担当候補者の公募と推薦 について

### ① 病理診断特別講演担当候補者の公募について

標記の件、下記の要領にてご応募をお願いいたします。  
尚、担当者には「病理診断学賞」が授与されます。

病理診断特別講演（病理診断学賞）とは：病理診断学賞  
は、特定の疾患や臓器における病理診断に関して、本学会  
に永年にわたって貢献し、その専門に卓越した業績と見識

をもつ本学会員が担当し、担当疾患の病理診断に関して主  
として解説的に講演する病理診断特別講演の担当者に授与  
されます。

病理診断特別講演の内容は、以下の要件を満たすものと  
する。

- (1) 国内外の評価のある業績であること。
- (2) 断片としての学術情報ではなく、体系として受け  
取れる内容であること。
- (3) 演者の示す疾患分類、診断、レポートなど病理診  
断に関わる考え方や病理診断学における学問観な  
どが会員にとって大いに資するものであること。

尚、Pathology International へ総説を投稿すること

- 1) 応募資格：応募時において日本病理学会学術評議  
員であること
- 2) 募集人員：2 名以内
- 3) 提出書類：

※一昨年度より、応募書類は以下を PDF 化した電子  
媒体（すべての書類をひとつの PDF ファイルとし  
てつなげたもの）にて提出していただくことになり  
ました。

- (1) 所定の応募書式に応募者名、略歴、活動・功績、  
課題名、応募理由（1100 字以内）等を記載した  
もの。

書式（word 形式）

[https://www.pathology.or.jp/word/kouenoubo\\_210617.docx](https://www.pathology.or.jp/word/kouenoubo_210617.docx)

※書式は Word 形式です。全体が適切な形で 2 ページ  
以内に収まるよう配慮して下さい。

- (2) 応募理由に関する論文・著書業績（20 編以内）  
のリスト

上記 (1)、(2) の書類を、順番にひとつの PDF ファイ  
ルにつなげてお送り下さい。

\*ひとつのフォルダ内に複数の PDF 化した書類を入れ  
て提出されたものはお受け取りできません。

提出先：日本病理学会事務局 jzp-admin@umin.ac.jp

提出方法：

- ① 応募書類送付の前に、応募申請の E-mail をお送り  
下さい。

- i) E-mail の件名として「令和 4 年度病理診断特別  
講演応募申請」とし、その後ろにご自身の会員  
番号も記載して下さい。

- ii) 応募書類送付の方法（下に示すア～オのいずれ  
か）と 1. 送信予定日時、2. 氏名、3. 所属（教  
室名まで正式名称を）、4. 演題名を記載して下  
さい。

ア) メール添付 ただし 5 MB まで

イ) UMIN ファイル交換システム

<https://www.umin.ac.jp/upload/>  
病理学会事務局 ID：jzp-admin

ウ) 民間の大容量ファイル転送サービス  
（「データ便」等）

エ) USB、CD-ROM 等の郵送送付

オ) その他のデータ提出方法

(具体的に記載して下さい。)

② 上記①の申請メール送信後、応募書類(すべての書類をひとつのPDFファイルにつなげたもの)をPDF電子媒体として申請した方法にて送付して下さい。

i) 件名・表題等は「令和4年度病理診断特別講演応募書類送付」として、その後ろにご自身の会員番号を記載して下さい。

ii) ファイル受領から「業務日」3日以内に受領メールを返信いたします。受領のメールが届かない場合は、すみやかに事務局宛にお問い合わせ下さい。

iii) 各種連絡や審査用資料の作成については、会員システム登録の情報を元に行われます。事前に登録内容の確認、修正をお願いします。

締め切り：令和3年8月22日(日)23:59(必着)

担当者は令和3年秋の学術委員会において厳正・公明に選考し、同年11月の理事会審議にて決定後、社員総会にて公表いたします。担当者には発表抄録の日・英両言語での作成をお願いします。

本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会事務局または学術委員長までお問い合わせください。

日本病理学会事務局：jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

学術委員長(落合淳志)：aochiai@east.ncc.go.jp

TEL 04-7134-6880

参照HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/koubo-210621.html>

② 第68回(令和4年度)日本病理学会秋期特別総会における病理診断特別講演担当候補者の推薦について

病理診断特別講演担当者については原則、自薦としますが、学術評議員からの推薦も受けております。下記の要領で、候補者のご推薦をお願いいたします。学術評議員から推薦された候補者については、学術委員長名で推薦されている旨をご本人にお伝えし、応募されることをお勧めいたします。

推薦方法：日本病理学会ホームページよりダウンロードした所定の書式に、被推薦者名、演題(発表していただきたい内容)、簡単な推薦理由、推薦者名、などを記載して下さい。そちらをPDF化した上で、E-mail添付にて下記にお送り下さい。

書式(word形式)

[https://www.pathology.or.jp/word/kouensuisen\\_210617.doc](https://www.pathology.or.jp/word/kouensuisen_210617.doc)

提出先：日本病理学会事務局 jsp-admin@umin.ac.jp

E-mailの件名は「令和4年度病理診断特別講演担当者推薦」として下さい。

推薦締め切り：令和3年7月21日(水)23:59

本件につきましてご質問がありましたら、日本病理学会

事務局または学術委員長までお問い合わせください。

日本病理学会事務局：jsp-admin@umin.ac.jp

TEL 03-6206-9070 FAX 03-6206-9077

学術委員長(落合淳志)：aochiai@east.ncc.go.jp

TEL 04-7134-6880

参照HP：

<https://www.pathology.or.jp/news/whats/koubo-210621.html>

### 3. 第15回診断病理サマーフェストー病理と臨床の対話—開催のお知らせ

本年度の診断病理サマーフェストを下記の要領で開催いたします。

テーマ：病理医と消化管内視鏡医との対話

開催案内チラシ(PDF)

<https://www.pathology.or.jp/news/pdf/summerfestF-210607.pdf>

会期：2021年10月30日(土)・31日(日)

会場：東京大学伊藤国際学術研究センター

伊藤謝恩ホール

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

<COVID-19の感染状況によっては、オンデマンド配信によるWeb開催の可能性有り>

対象者：消化管病理学に興味のある病理医、臨床医、放射線科医、臨床検査技師

形式：講義、質疑応答

内容：

10月30日(土)

#### 【第1部】 食道腫瘍

1. 食道腫瘍の内視鏡診断
2. 食道腫瘍性病変の病理診断  
(バレット上皮の病理診断も含む)
3. 食道腫瘍性病変の病理診断の今後の展望  
(分子異常は診断に寄与したか)

#### 【第2部】 胃病変

1. 慢性胃炎の内視鏡診断
2. 慢性胃炎の病理診断  
(PPI関連胃粘膜変化やA型胃炎を含む)
3. 胃癌の内視鏡診断
4. 胃癌の病理診断
5. 胃腫瘍性病変の病理診断の今後の展望  
(分子異常は診断に寄与したか)

#### 【第3部】 十二指腸腫瘍

1. 十二指腸粘膜内病変の内視鏡診断
2. 非乳頭部病変の病理診断

#### 【第4部】 知っておきたい重要な消化管腫瘍及び腫瘍様病変

1. 消化管内分泌腫瘍の病理診断
2. 消化管リンパ腫の病理診断
3. 消化管の非腫瘍性ポリープ

10月31日(日)

#### 【第5部】 炎症性腸疾患

1. 炎症性腸疾患の内視鏡診断と治療
2. 炎症性腸疾患の生検診断(腫瘍性病変を含む)
3. 炎症性腸疾患病理診断の今後の展望

#### 【第6部】 大腸腫瘍

1. 大腸腫瘍性病変の内視鏡診断
2. 大腸鋸歯状病変の内視鏡診断
3. 大腸腫瘍性病変の病理診断
4. 病理医が知っておくべき大腸癌の組織学的予後因子
5. 大腸腫瘍性病変の病理診断の今後の展望  
(分子異常は診断に寄与したか)

※プログラム詳細(PDF)

<https://www.pathology.or.jp/news/pdf/summerfestPG-210607.pdf>

定員: 450名(予定)

参加費: 20,000円

(初期・後期研修医, 大学院生, 臨床検査技師  
15,000円)

参加受付開始: 2021年7月1日(月)~

(定員になり次第, 締め切らせていただきます)

※受講申込フォーム(Googleフォーム)

<https://forms.gle/GAypLm7Z5CvdcBc8>

※会場までの交通・宿泊の手配は, 各自にてお願いしております

世話人: 菅井 有(岩手医科大学医学部病理診断学講座)

参加申込先: 株式会社学会サービス内

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町7-3-101

TEL: 03-3496-6950 FAX: 03-3496-2150

E-mail: [dpsf15@gakkai.co.jp](mailto:dpsf15@gakkai.co.jp)

主催: 一般社団法人日本病理学会

#### 4. 「診断病理」投稿規定改訂のお知らせ

「診断病理」投稿規定の改定がありました。下記URLよりご確認ください。ご投稿の際には必ずご一読くださいますよう, よろしく願いいたします。

参照HP:

<https://www.pathology.or.jp/kankoubutu/jjdp-toukukitei210630.html>

#### 5. 会員の訃報

以下の方がご逝去されました

原 満 名誉会員(令和3年6月9日ご逝去)

池原 進 功労会員(令和3年6月11日ご逝去)

## お知らせ

#### 1. 【周知依頼】アストラゼネカ社 COVID-19 ワクチン接種後の血小板減少症を伴う血栓症の診断と治療の手引き(ver2.3)

日本血栓止血学会, 日本脳卒中学会より, 標記の件につきまして周知依頼がございました。詳細は下記のURLを参照下さい。

日本血栓止血学会(トップページ/学会からのお知らせ欄に掲載)

<http://www.jsth.org/>

日本脳卒中学会(トップページ/新着情報欄に掲載)

<https://www.jsts.gr.jp/>

#### 2. レーザ顕微鏡研究会 第46回講演会・シンポジウムについて

開催日時: 2021年11月4日(木)~5日(金)

開催形式: オンライン開催

主催: レーザ顕微鏡研究会

[https://www.bunkou.or.jp/bunkou/co\\_sponsored\\_event/20201156.html](https://www.bunkou.or.jp/bunkou/co_sponsored_event/20201156.html)

※第67回秋期特別総会(岡山)と日程が重なっておりますので参加の際はご留意下さい

#### 3. 2021年度 教育セミナーおよび認定医試験 申込受付開始のご案内

教育セミナー: 2021年10月22日~10月30日

(Web開催)

認定医試験: 2021年10月31日

全国7会場にて開催予定

(東京, 大阪, 札幌, 仙台, 福岡, 名古屋, 広島)

申込サイト: <https://www.jbct.jp/doctor/apply.html>

#### 4. Year In Review 2020 (Webセミナー)について

日時: 2021年9月4日(土)12時30分~17時50分

場所: 完全オンライン開催

(国立がん研究センター中央病院よりZoomで配信)

問い合わせ先: 詳細は国立がん研究センター中央病院ホームページをご確認ください。

<https://www.ncc.go.jp/jp/information/event/2021/review2020/index.html/>

#### 5. 「第30回木原記念財団学術賞」候補者推薦について

標記の件につきまして, 詳細は下記ホームページをご確認ください。

主催: 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

<https://kihara.or.jp/>

**6. 令和3年度「第62回東レ科学技術賞」および「第62回東レ科学技術研究助成」候補者推薦について**

標記の件につきまして、詳細は下記ホームページをご確認ください。

主催：公益財団法人東レ科学振興会  
<https://www.toray-sf.or.jp/>

**7. 2021年度上原賞（研究業績褒賞）について**

標記の件につきまして、詳細は下記ホームページをご確認ください。

主催：公益財団法人上原記念生命科学財団  
<https://www.ueharazaidan.or.jp/>

**8. 2021年度「第42回猿橋賞」について**

標記の件につきまして、詳細は下記ホームページをご確認ください。

主催：一般財団法人女性科学者に明るい未来をの会  
<http://www.saruhashi.net/>

**9. 第31回日本医学会総会ポスターデザイン募集のお知らせ**

標記の件につきまして、詳細は下記ホームページをご確認ください。

実行機関：第31回日本医学会総会  
<http://isoukai2023.jp/poster/index.html>